



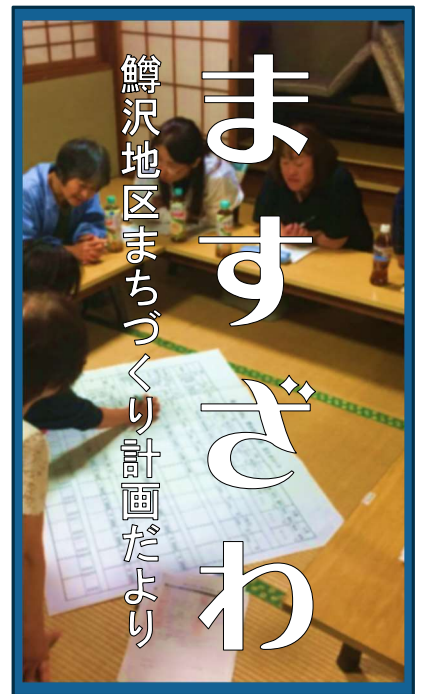
9月18日(水)に、宮守老人憩いの家で「農と食」WGを実施しました。

農と食は、自然の恵みをみながら楽しむ機会を増やし、豊かな食と鱒沢ならではの味わいを創造することを目的とする方針で、今年度は、山菜やキノコ等を活用した企画を検討することとしています。

今回のWGでは、これからキノコ狩りのシーズンとなることから、今後の山菜等を活用した企画の運営に向け、必要なものなどの項目を洗い出すことを目的としたノウハウの構築のための、実地踏査及び試食会を検討し、場所や日程の検討を行いました。

日程等については、天候やキノコの生え具合などによることから様子を見つつ決定することとしました。

本方針にご興味、関心があり、協力いただける方を随時募集しておりますので、お気軽に地区センターまでご連絡ください。



↑第3回暮らしの安心WGの様子

自然の恵みを生かした企画を検討 地域資源を楽しみながら再発見

9月18日(水)に、宮守老人憩いの家で「農と食」WGを実施しました。

農と食は、自然の恵みをみながら楽しむ機会を増やし、豊かな食と鱒沢ならではの味わいを創造することを目的とする方針で、今年度は、山菜やキノコ等を活用した企画を検討することとしています。

今回のWGでは、これからキノコ狩りのシーズンとなることから、今後の山菜等を活用した企画の運営に向け、必要なものなどの項目を洗い出すことを目的としたノウハウの構築のための、実地踏査及び試食会を検討し、場所や日程の検討を行いました。

9月11日(水)に、宮守老人憩いの家で第3回「暮らしの安心」WGを実施しました。

今回のWGでは、地域内で買い物や通院で困っていることがないかを明らかにするため、前回マップに書き出した、車がないなどの条件に当てはまる方について、その情報や現状を掘り下げました。

その結果、

第13号
令和元年10月3日発行

【発行元】
鱒沢地域づくり連絡協議会
事務局(鱒沢地区センター内)
TEL 67-2115 (内線152)
FAX 67-2157

鱒沢地区にとっての地域交通とは 地域の現状を確認、必要な支援を考える

近年、交通手段の地域格差による、日常的な買物等に支障をきたしている交通弱者が取りざたされていますが、鱒沢地区においては、現状、個人々のつながりなどにより、それぞれが交通手段を確保している状態であると考えられます。

一方で、交通手段が乏しい地域で、個人々のつながりがなければ、移動手段が確保できないという点でもあります。

地域でできる支援を考えた際に、過度な負担を増やさず、かつ継続性が高い支援を考え、5年先、10年先に活用できる手段が、一つでも増えるように、検討を重ねていきます。

鱒沢地域では、行政区間で公共交通の利用しやすさに差があり、公共交通を利用しやすい区では、基本的に公共交通などを利用し、自ら買物等に向かうことが多く、また、公共交通の路線から外れるところは、親類や近隣住民との支え合いにより買物等を行っているようでした。

次回までに、数名の高齢者に聞き取り調査を行い、参考とするための、ご意見を集めていきます。

今回のWGは、聞き取り調査の取りまとめと、集まった意見等をもとに、買い物支援について検討します。10月16日(水)午後6時から、宮守老人憩いの家で開催予定です。

【交通弱者(こうつうじゃくしや)】
上段の記事において出てきた交通弱者という用語について説明します。

用語解説

も難しく、日常的な買物等に支障をきたしている住民を指します。一つ目は、交通事故の被害者になりやすい、子供や高齢者などの歩行者を指します。

近年、高齢化及び地域の過疎化の進行により、一つ目の意味合いの交通弱者という言葉が、使われる場面が増えてきました。

地域マップ初稿をもとに検討 地図のデザイン、内容の方針決定



↑ 地域マップの内容等を検討している様子

9月25日(水)に、宮守老人憩いの家で第3回「交流と継承」WGを実施しました。本WGでは、鱒沢地区の名所・旧跡を記載した地域マップの作成に向け検討を進めており、3回目となる今回は、前回のWGで地図に書き出した名所・旧跡の情報をもとにデザインした地域マップの初稿をもとにデザインや内容などの、方針について検討しま

た。地域マップの初稿として示された案は、鱒沢全体図を明るいイラストタッチで、鱒沢の地形などがわかりやすいデザインでした。これに、前回のWGで書き出した名所・旧跡等の項目が反映されており、はじめに位置や内容について確認しました。記載してある項目には、遠野遺産や指定文化財、伝統芸能、史跡などの様々な種類の情報が載っているおり、それらを分類し、より見やすい記載方法の工夫などについても検討しました。

また、地図に載せる名所、旧跡を巡り、実際の場所を知る講座についても検討し、鱒沢公民館の生涯学習講座として、実施できないか検討していきます。ご興味のある方は、本紙で情報を発信していきますので、ご覧ください。

基本方針1 集い・にぎわいWG
 次回開催日時 10月11日(金)
 午後7時から
 場 所 宮守老人憩いの家

参加申し込みの状況の確認と、合同サロン当日のスタッフの従事体制等の確認を行います。

地域の困りごとの実態の聞き取り調査の取りまとめ、得られた意見をもとに買物支援等を検討していきます。

基本方針2 暮らしの安心WG
 次回開催日時 10月16日(水)
 午後6時から
 場 所 宮守老人憩いの家

基本方針3 農と食WG
 次回開催日時 未定
 (キノコの時季に合わせるため、参加希望の場合はご連絡願います。)

山菜、キノコ等を活用した企画運営に向け、実際に実地踏査を行い、ノウハウを構築する。キノコの時季に合わせる。

地域マップに載せる名所、旧跡等を巡りを行い、その後、修正校の内容の確認及び校正を行う。

基本方針4 交流と継承WG
 次回開催日時 10月末頃
 場 所 地区内の名所等
 (予定) 宮守老人憩いの家